

平成29年度
事業報告書



新たなつながりと支え合いが育む
ふだんの 暮らしの しあわせ

社会福祉法人飯能市社会福祉協議会

目次

1. 法人運営部門	3
(1) 会務の運営	4
(2) 発展・強化計画（計画期間：平成27年度～31年度）の推進【重点事業】	6
(3) 人材育成	6
(4) 財務	7
(5) 職場の福利厚生	7
(6) その他の事業	8
2. 地域福祉推進部門	9
(1) コミュニティソーシャルワーク事業【重点事業】	10
(2) 小地域福祉活動推進事業	12
(3) 外出支援（移送サービス）事業	13
(4) たすけあいサービス事業	13
(5) 歳末たすけあい義援金配分事業	14
(6) 経済的支援事業	14
(7) 権利擁護事業	15
(8) 総合相談支援窓口開設準備【重点事業】	17
(9) 第2次はんのうふくしの森プラン推進事業	17
(10) 福祉教育推進事業	19
(11) ボランティアセンター運営事業	20
(12) 広報啓発事業	22
(13) 基幹型地域包括支援センターの運営（飯能市受託事業）	23
(14) 地域包括ケアシステムの構築【重点事業】	23
(15) 生活支援体制整備事業（飯能市受託事業）	24
3. 指定管理部門	29
(1) 総合福祉センター（飯能市受託事業）	30
(2) 身体障害者福祉センター事業の実施（飯能市受託事業）	30
(3) 老人福祉センター事業の実施（飯能市受託事業）	31
(4) 児童センター事業の実施（飯能市受託事業）	32
(5) 美杉台児童館（飯能市受託事業）	33
(6) 共催事業	35
4. 介護支援部門	36
(1) 居宅介護支援事業所の運営	37
(2) 事業所運営計画の作成【重点事業】	38

本文中の表記について

- 各事業は平成29年4月1日から平成30年3月31日の間に実施した事業となりますので、開催年の表記は省略しました。
- 全ての実績は平成30年3月31日現在です。

1. 法人運営部門

(1) 会務の運営

① 役員会等の開催

(ア) 理事会の開催

開催回数：5回

開催日	議案等
5月26日(金)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成28年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会事業報告の承認について 2. 平成28年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会決算の承認について 3. 評議員会の招集について
6月16日(金)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 定款第18条第2項に定める役員の選定について 2. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について 3. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について 4. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について 5. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程(案) 6. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程(案)
7月27日(木)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 専決処分の承認を求めることについて(平成29年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会社会福祉事業区分指定管理事業拠点区分児童センター受託経営事業サービス区分補正収支予算(第1次)) 2. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会社会福祉事業区分地域福祉推進事業拠点区分法人運営事業サービス区分補正収支予算(第1次) 3. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会社会福祉事業区分地域福祉推進事業拠点区分地域福祉基金事業サービス区分補正収支予算(第1次) 4. 評議員会の開催について
9月28日(木)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会非常勤職員の給与に関する規程の一部を改正する規程(案) 2. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程(案) 3. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則(案) 4. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦等に関する規程の一部を改正する規程(案) 5. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会運営細則の一部を改正する細則(案) 6. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会事務局規程の一部を改正する規程(案) 7. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程(案) 8. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会非常勤職員就業規則の一部を改正する規則(案) 9. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会職員昇任試験実施規程の一部を改正する規程(案) 10. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会交通遺児者援護基金の設置、管理及び処分に関する規程の一部を改正する規程(案)

	(報告) 1. 定款第 21 条第 5 項に基づく会長及び常務理事の業務執行状況について
3 月 22 日 (木)	1. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会定款施行細則の一部を改正する細則 (案) 2. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会事務局規程の一部を改正する規程 (案) 3. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則 (案) 4. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会職員の継続雇用に関する規程 (案) 5. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程 (案) 6. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会低所得世帯生計援助資金貸付規程の全部を改正する規程 (案) 7. 平成 30 年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会事業計画 (案) 8. 平成 30 年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会資金収支予算 (案) 9. 評議員会の開催について 10. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会会長の利益相反等にかかる取引事項について (報告) 1. 定款第 21 条第 5 項に基づく会長及び常務理事の業務執行状況について

(イ) 監事会の開催 開催回数：1 回

開催日	議案等
5 月 15 日 (月)	1. 平成 28 年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会業務監査並びに財務監査

(ウ) 評議員会の開催 開催回数：3 回

開催日	議案等
6 月 15 日 (木)	1. 平成 28 年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会事業報告の承認について 2. 平成 28 年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会決算の承認について 3. 理事の選任について 4. 監事の選任について
8 月 10 日 (木)	1. 専決処分の承認を求めることについて (平成 29 年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会社会福祉事業区分指定管理事業拠点区分児童センター受託経営事業サービス区分補正収支予算 (第 1 次)) 2. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会社会福祉事業区分地域福祉推進事業拠点区分法人運営事業サービス区分補正収支予算 (第 1 次) 3. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会社会福祉事業区分地域福祉推進事業拠点区分地域福祉基金事業サービス区分補正収支予算 (第 1 次)
3 月 27 日 (火)	1. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会定款施行細則の一部を改正する細則 (案) 2. 平成 30 年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会事業計画 (案) 3. 平成 30 年度社会福祉法人飯能市社会福祉協議会資金収支予算 (案)

(エ) 三役会の開催 開催回数：なし

(オ) 評議員・選任解任委員会の開催 開催回数：1回

開催日	議案等
7月4日(火)	1. 社会福祉法人飯能市社会福祉協議会評議員の選任について

(2) 発展・強化計画(計画期間：平成27年度～31年度)の推進【重点事業】

① 年次計画に沿った取組みの実施

② 計画の進行管理

(ア) 第2次発展・強化計画推進委員会の開催(1回/年) 不実施

(3) 人材育成

① 職員の資質向上のための仕組みの構築

(ア) 職場研修推進会議の開催 10回開催

・「個人研修計画・評価シート」に沿ったOJT(職務を通じた研修)の推進及びOFF-JT(職務を離れた研修)を積極支援

(イ) 人事評価制度導入に向けた検討 不実施

(ウ) 職員の資格取得支援の実施(補助金交付) 該当なし

(エ) 困難事例、地域支援事例等に関する勉強会の開催 不実施

② 職場研修の充実

(ア) 全体研修の開催

・クレーム対応研修の開催(職場内OFF-JT)

開催日	内容等
6月25日(日)	講師：(株)インソース 柳沢 恵美氏 対象：全職員 参加者数：34人 会場：飯能市総合福祉センター

(イ) 初級・中級職員研修の開催(OJT研修)

開催日	内容等
9月25日(月)	講師：(株)インソース 青木 真穂氏 対象：主任以下職員 参加者数：12人 会場：飯能市総合福祉センター

(ウ) 職員の自己啓発活動の支援(補助金交付等) 3件

支援内容	備考
自主勉強会の開催支援 1件 研修受講に対する補助 2件	・職員手話勉強会(参加人数46人) ・日本知財学会 知財会計・経営分科会 (テーマ「障がい者の観点からみる標準化」) ・日本社会事業大学 専門大学院リカレント講座 (社会福祉法人会計)

③ 専門職を目指す人材の育成

(ア) 実習生の受入

実習項目	受入校・人数
社会福祉援助技術現場実習（社会福祉士養成）	早稲田大学 1名

(4) 財務

① 財源確保

(ア) 地域福祉基金の運用

(イ) 有料広告事業者の募集 協力事業者なし

③ 会費制度への理解促進と会員の増強

- ・一般会員会費は、自治会加入世帯（4月1日現在、生活保護受給世帯を除く）から年額200円、特別会員会費は市内事業所及び個人から1口1,000円、団体会員会費は1口15,000円としてご協力いただいた。

会員種別	納入額
一般会員（対象：一般世帯）	4,980,700円
特別会員（対象：個人、事業者等）	1,049,000円
団体会員（対象：個人、事業者等）	45,000円
合計金額	6,074,700円

(5) 職員の福利厚生

① 職員の健康管理

(ア) 衛生委員会の開催 開催回数：2回

開催日	議案等
8月25日（金）	1. 平成29年度職員健康診断及びストレスチェックの実施について 2. 職員の長時間勤務について 3. 衛生委員会の年間予定について
2月22日（木）	1. 平成29年度職員健康診断等の実施及びそれに伴う健康相談室の実施について 2. 職員に対する健康啓発講座について 3. 来年度の衛生委員会について

(イ) 職員健康診断の実施

- ・10月3日（火）～6日（金）、10日（火） 受検者数48人

(ウ) ストレスチェック制度の実施

目的	職員自身のストレスへの気づきとその対処並びに職場環境の改善を通じて、メンタルヘルス不調となることを未然に防止する一次予防を目的とする。
実施者	《ストレスチェック》(公財)埼玉県健康づくり事業団 《健康相談室》産業医 石井 道夫 氏
対象者及び人数	社会保険加入者38名
その他	・ストレスチェック実施要綱及び実施要領を制定して実施 ・健康診断及びストレスチェックの結果に基づき、産業医による「か

	らだところの健康相談室」を実施、4名の職員が面接指導を受けた。
--	---------------------------------

(エ) 職員対象健康講座の開催 不実施

(6) その他の事業

① 法外援護事業

(ア) 火災見舞金の支給 なし

(イ) 災害見舞金制度の創設

(ウ) その他の法外援護 なし

② 福祉関係者情報交換会の開催 不実施

③ 団体事務

・ 下記団体の事務局業務を実施した。

(ア) 飯能市老人クラブ連合会

(イ) 飯能市身体障害者福社会

④ 補助金の交付

(ア) 地域福祉活動等推進事業補助金

補助金交付先	補助金額
美杉台ライフネットあたたか	100,000 円
奥武蔵マウンテンバイク友の会	13,500 円
HANNŌアフタースクール	99,840 円
朗読ボランティアひびき	50,000 円
加治マジッククラブ	50,000 円
こどもエコクラブ飯能J	100,000 円
保育ボランティアグループ『ほっと♡ほっと』	23,220 円
合計金額	436,560 円

(イ) 社会福祉団体補助金

補助金交付先	補助金額
飯能市民生委員児童委員協議会	850,000 円
所沢人権擁護委員協議会飯能支部	50,000 円
飯能市母子愛育会	80,000 円
合計金額	980,000 円

2. 地域福祉部門

(1) コミュニティソーシャルワーク事業【重点事業】

① ふくしの地域づくり事業

(ア) ふくしの森ステーションの機能強化

・コミュニティソーシャルワーカー(CSW)の活動状況

【ふくしの森ステーションなぐり(保健センター名栗分室内)】

職員体制	非常勤職員(CSW)1人・週5日勤務
名栗地区支援	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援世帯への相談支援 実績 43件 ・要支援世帯の支援のための関係機関との連絡調整 ・なぐり広場への活動支援 ・名栗小学校、名栗中学校が行う総合学習の支援

【ふくしの森ステーションかじ(加治東地区行政センター内)】

職員体制	常勤職員(CSW)1人・週3日勤務
加治地区支援	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援世帯への相談支援 実績 12件 ・要支援世帯の支援のための関係機関との連絡調整 ・加治東ふれあい広場への活動支援 ・あさひやまライフネット設立支援 ・地域活動支援、ボランティア需給調整 ・美杉台地区暮らしの何でも相談の実施(自治連美杉台支部との共催) ・美杉台小学校が行う総合学習の支援

【ふくしの森ステーションあがの(吾野地区行政センター内)】

職員体制	常勤職員(CSW)1人・週1日勤務(東吾野地区職員が兼務) 非常勤職員(CSW)1人・週4日勤務
吾野地区支援	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援世帯への相談支援 実績 111件 ・要支援世帯の支援のための関係機関との連絡調整 ・たすけあいあがのへの活動支援 ・吾野小学校、西川小学校が行う総合学習の支援

【ふくしの森ステーションひがしあがの(東吾野地区行政センター内)】

職員体制	常勤職員(CSW)1人・週3日勤務(吾野地区担当職員が兼務)
東吾野地区支援	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援世帯への相談支援 実績 65件 ・要支援世帯の支援のための関係機関との連絡調整 ・ふくしの森・東吾野への活動支援 ・東吾野小学校といきいきサロンとの交流支援

【ふくしの森ステーションみなみこま(南高麗福祉センター内)】

職員体制	常勤職員(CSW)1人・週3日勤務(精明地区担当職員が兼務)
南高麗地区支援	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援世帯への相談支援 実績 42件 ・要支援世帯の支援のための関係機関との連絡調整 ・ささえあい南高麗への活動支援 ・南高麗小学校、南高麗中学校が行う総合学習の支援

【ふくしの森ステーションはらいちば(原市場福祉センター内)】

職員体制	常勤職員(CSW)1人・週3日勤務
原市場地区支援	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援世帯への相談支援 実績 281件 ・地域包括支援センター、在宅介護支援センターとの連携会議 5回 ・要支援世帯の支援のための関係機関との連絡調整 ・原市場地区社会福祉協議会への活動支援 ・原市場小学校、原市場中学校が行う総合学習の支援

・地区別広報紙「ふくしの森ステーションだより」の発行

地区別広報紙名	発行実績
ふくしの森ステーションなぐりだより	・年12回・約900部/回
ふくしの森ステーションかじだより	・年6回・約1,200部/回
ふくしの森ステーションあがの通信 やさしいひと	・年4回・160部/回
ふくしの森ステーションひがしあがのだより	※「おらがんち」へCSW紹介の記事を掲載（全戸配布）
ふくしの森ステーションみなみこまだより	・年5回・約900部/回
ふくしの森ステーションはらいちばだより	※原市場福祉センターだよりへの記事掲載(年12回・約2,900部/回)

(イ) 個別相談及び支援の実施

・ふくしの森ステーションにおける個別相談実績 合計554件

(ウ) 係間の連携強化を目的とした地域福祉部門連絡会の開催

回数	目的及び内容
24回	地域福祉部門内で各係の現状把握、情報共有を図ることを目的に下記事項について実施 ・係間で情報交換 ・個別支援事例の検討

(エ) 公的福祉サービス、民間福祉サービス及び地域のささえあいサービスのコーディネートの実施

・各関係機関が開催する会議への出席

会議名	説明
自立支援型地域ケア会議	基幹型地域包括支援センター主催のケース会議に出席
地域課題型地域ケア会議	要支援世帯の地域課題解決に向けた検討会議に出席
地域包括支援センター、在宅介護支援センターとの連携会議	原市場地区における要支援世帯に関する情報共有を目的とした会議への出席
飯能市民生委員児童委員協議会地区会長会及び各地区民生委員児童委員協議会定例会	事業周知依頼や事業説明等、必要がある際に出席

(オ) 「地域の組織化」に向けた啓発及び支援

地域名	支援内容	
美杉台地区	・地域福祉推進組織設立に向けた説明会の開催	2回
	・美杉台地区地域福祉推進組織設立準備委員会開催支援	4回
	・美杉台地区地域福祉推進組織実行委員会開催支援	7回
	・あさひやまライフネット設立説明会開催支援	1回

② コミュニティソーシャルワーカーの資質向上

回数	目的及び内容
8月23日(水) 8月29日(火) 9月1日(金)	研修名：社会福祉援助技術基礎研修 研修先：彩の国すこやかプラザ 内 容：社会福祉援助技術の基礎について 参加者：職員1人
7月10日(月)	研修名：市町村社会福祉協議会コミュニティワーク研修 研修先：彩の国すこやかプラザ 内 容：コミュニティワークに関する基礎について

	参加者：職員 2 人
--	------------

- ③ モデル地区における相談支援ネットワークの形成
不実施

(2) 小地域福祉活動推進事業

- ① 地区別福祉懇談会の開催【(9) ② (ウ) に掲載】
② 地域福祉推進組織の支援

- (ア) 財政的支援、技術的支援、情報提供及び関係機関との連絡調整
・ 財政的支援

【ふくしの地域づくり事業補助金の交付】

地域福祉推進組織名	補助金交付額
原市場地区社会福祉協議会	905,480 円
なぐり広場	470,000 円
加治東ふれあい広場	422,000 円
たすけあいあがの	850,000 円
ふくしの森・東吾野	201,000 円
ささえあい南高麗	200,000 円
合 計	3,048,480 円

【車両の貸与】

地域福祉推進組織名	内 容
なぐり広場	<ul style="list-style-type: none"> ・ サロン活動等への送迎の取組に対する貸与 ・ 移動交通への取組に対する貸与 ・ トラックの新規購入による移動販売事業に対する貸与 ・ サロン活動等への送迎、ウォーキング事業の際の送迎に対する貸与
たすけあいあがの	
ふくしの森・東吾野	
ささえあい南高麗	

- ・ 技術的支援

支援内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議開催（総会、役員会）の支援 ・ イベント、研修会等開催の支援 ・ 補助金申請等各種諸手続きに係る支援 ・ 事務局業務等に係る支援 ・ 関係機関等との連絡調整 ・ その他通常活動への参加

- (イ) 地域福祉推進組織交流会の開催

開催日	内 容 等
7月14日（金）	<p>テーマ：「今考えよう！組織のこと、私たちの活動のこと」</p> <p>参加対象：市内地域福祉推進組織に所属している方、組織に関心のある方等</p> <p>参加者数：27名</p> <p>内 容：</p> <p>第1部 講演会 「福祉政策の最新事情“我が事・丸ごと”地域共生社会の実現について知ろう！」</p> <p>講 師：埼玉県社会福祉協議会地域活動支援課長 大島聡志氏</p> <p>第2部 テーブルディスカッション</p>

	「これからの活動について話し合おう」 ・ テーブルごとの感想・意見交換会 ・ 各地域福祉推進組織にわかれて情報共有
--	---

③ 見守り活動の推進

(ア) 地区民生委員児童委員協議会と連携した静かな見守り活動の実施

・ 見守りカードの作成及び共有 11地区・653件

(資料編1ページ 表-①参照)

(イ) 静かな見守り活動事業補助金の交付

・ 補助金交付地区 9地区

・ 補助金交付額(合計) 197,609円

④ 地域の居場所づくりの推進

(ア) ふれあいいきいきサロンの開催(各グループとの共催)

(資料編2、3ページ 表-②参照)

実施団体種別	実施団体数	合計実施回数	参加者数(延)
高齢者対象サロン	9団体	88回	1,973人
親子・子ども対象サロン	2団体	146回	1,126人
その他のサロン	5団体	174回	2,497人
合計	16団体	408回	5,596人

※ 地域福祉推進組織が主催しているふれあいいきいきサロンは含めない。

・ サロン実施団体への事業費の交付 14団体 665,160円

・ 技術的支援及び情報提供

(3) 外出支援(移送サービス)事業

① 福祉移送サービス事業の実施

・ きらめき号 9人乗り・車いす、ストレッチャーによる搭乗可

・ こじか号 4人乗り・車いすによる搭乗可

		29年度	28年度	27年度
利用登録者数		50人	37人	41人
利用回数(延)		221回	214回	145回
内訳	きらめき号(トヨタレジアスエス)	115回	128回	78回
	こじか号(ダイハツハイゼット)	106回	86回	67回
運転手派遣回数		124回	111回	95回

※平成28年度までは、移送サービスカー(福祉車両)貸与事業及び運転サービス事業

(協力:飯能運転ボランティアグループ「相輪」)の実績。

(4) たすけあいサービス事業

① ヘアカットサービス事業の実施

(共催:飯能日高理容組合、飯能日高美容組合)

	利用登録者数	実施回数	協力店舗数
理容	14人	延21回	14店舗

美 容	18 人	延 42 回	13 店舗
-----	------	--------	-------

② ふれあい昼食会事業の開催

(共催：お楽しみ昼食会)

実施状況	実施回数	延利用者数
	11 回	169 人

③ 友愛はがき事業の実施

ボランティア数	サービス利用者数	発行回数
2 人	2 人	6 回

④ 保育サービス事業の実施

(共催：一時保育ボランティアグループほっと♡ほっと)

実施状況	実施回数	延利用者数
	24 回	179 人

⑤ ひとり親家庭日帰り旅行事業の実施

開催日	内 容 等
9 月 2 日 (土)	行 先：八景島シーパラダイス 申し込み：43 世帯 111 人 参加者数：43 世帯 111 人

(5) 歳末たすけあい義援金配分事業

① 歳末たすけあい義援金配分検討委員会の開催 開催回数：1 回

開催日	議 案 等
7 月 20 日 (木)	1. 歳末たすけあい義援金配分検討委員会廃止について (案)

② 歳末たすけあい義援金配分事業の実施

種別	世帯割	加算			遺児等 (@12,000 円)	合計
	低所得世帯 (@16,000 円)	心身障害者 (@1,000 円)	要介護者 (@1,000 円)	単身高齢者 (@1,000 円)		
件数	(A) 164 件	29 件	5 件	76 件	(B) 21 件	(A+B) 185 件
金額	2,624,000 円	29,000 円	5,000 円	76,000 円	252,000 円	2,986,000 円

(6) 経済的支援事業

① 低所得世帯生計援助資金貸付事業

(ア) 低所得世帯生計援助資金貸付事業の実施

貸付件数・貸付額	4 件・95,000 円		
償還額	45,000 円	内、当年度貸付分	45,000 円
		内、過年度貸付分	0 円
貸付残高	66 件・2,410,317 円		

(イ) 償還指導の充実による自立支援 不実施

② 生活福祉資金貸付事業 (埼玉県社協受託事業)

(ア) 生活福祉資金貸付事業の実施 (資料編4 ページ 表-③参照)

(イ) 償還指導の充実による自立支援 督促状・催告書の発送

③ 彩の国あんしんセーフティネット事業

(ア) 関係機関との連携の強化

- ・ ハローワーク飯能が主催する『飯能市地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会』へオブザーバーとして出席
- ・ 市内社会福祉施設担当相談員との協働による生活困窮世帯への支援の実施

支援開始月	世帯人数	現物給付の内容	支援金額	支援の期間
6月	1人	食材、光熱水費	8,973円	1か月
7月	1人	光熱水費	11,517円	1か月
7月	1人	食材、光熱水費	17,409円	1か月
8月	1人	食材	3,295円	1か月
12月	1人	食材	10,429円	1か月
12月	1人	食材	10,288円	1か月

④ 相談機能の強化

(ア) ケース支援検討会議の定期開催【新規】

- ・ 地域福祉部門連絡会で情報共有

(7) 権利擁護事業

① 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

(ア) 福祉サービス利用援助事業の実施

- ・ 利用者の状況：新規利用 3人、解約 8人

区分	高齢者	知的障害者	精神障害者	合計
利用者数	11人	4人	7人	22人

- ・ サービス利用状況

サービス種別	見守り	22人
	日常的金銭管理	22人
	書類等預かりサービス	4人
延利用件数	661件	

- ・ 相談件数 136件
- ・ 安定した事業実施のため、生活支援員9名（2名増員）

(イ) 生活支援員連絡会の開催

- ・ 生活支援員研修会で情報交換を行うこととし、連絡会は未開催

(ウ) 福祉サービス利用援助事業の周知

- ・ 社協ガイドブック、ホームページの広報媒体を活用

② 法人後見事業

(ア) 法人後見事業の実施

性別	年代	生活の拠点	類型	登記年月日
平成28年度までの受任件数			後見 7件 保佐 1件 補助 2件	—

男性 男性	70才代 60才代	自宅 自宅	後見 補助	6月27日 8月7日
受任件数合計			後見 8件 保佐 1件 補助 3件	

(イ) 法人後見運営委員会の開催 開催回数：5回

内 容	(議事) ・本会が後見人候補者となることについて(同意：2件 否決：1件) (報告) ・後見人候補者となることに同意を受けた案件の進捗状況について ・市民後見人養成講座(入門編)について ・第3次ふくしの森プランの策定について ・市民後見人養成講座(入門編)の事業報告について
-----	--

(ウ) 後見支援員スキルアップ研修の実施

開催日	内 容 等
11月30日(木)	会 場：東上パールビル8階 第1会議室 内 容：・成年後見人の郵便物の管理と死後事務について ・障害者の意思決定支援について そ の 他：埼玉県社会福祉協議会主催

(エ) 法人後見事業の周知

- ・市内地域包括支援センターの社会福祉士連絡会に出席し、法人後見事業の周知を行った。
- ・立教大学及び駿河台大学で飯能市社会福祉協議会が行っている法人後見事業の講義を行った。
- ・高齢者虐待権利擁護研究会主催及び飯能市双柳公民館主催の講座で、法人後見事業の周知を行った。

③ 市民後見推進事業(飯能市受託事業)

(ア) 市民後見人養成講座(入門編)の開催

開催日	内 容 等
11月18日(土)	目 的：成年後見制度や市民後見人の基本を学び、市民後見人についての意欲と熱意をもつていただくきっかけづくり。 共 催：飯能市 参加者数：9人 会 場：飯能市総合福祉センター 講 師：①けやき野司法書士法人 経営責任者 高橋 弘 氏 ②医療法人くすのき会南飯能病院院長 角田 健一氏 ③飯能市地域包括支援センターみなみ町 関口 和男氏 ④飯能市市民後見人 大野 知子氏 國分 かほる氏 中村 修 氏 内 容：①わかりやすい成年後見制度の基礎入門 飯能市市民後見制度入門 ②高齢者・障がい者支援のための基礎知識 ③福祉と介護支援のための基礎知識

④飯能市市民後見人を務めてみて

(イ) 市民後見人フォローアップ講座の開催

開催日	内 容 等
3月3日(土)	<p>目 的：本会が行う法人後見事業で活動する「法人後見支援員」及び「市民後見人」として活動を希望する際に、必要な知識等の維持・習得及びスキル向上を図るための「学びの場」を提供すること。</p> <p>共 催：飯能市</p> <p>参加者数：38人</p> <p>対 象：本会で実施した市民後見人養成講座（実践編）の全日程を修了した方</p> <p>会 場：飯能市総合福祉センター</p> <p>講 師：①社会福祉法人ささの会 障害者支援施設どうかん施設長 長岡 洋行氏</p> <p style="padding-left: 40px;">②飯能市市民後見人 大野 知子氏</p> <p>内 容：①「障害者の意思決定支援について」 ②「飯能市における市民後見について」</p>

④ 成年後見支援センター事業（飯能市受託事業）

(ア) 成年後見相談会の開催 不実施

(イ) 成年後見制度に関する周知及び啓発

・相談件数 16件。内、2件について本会が成年後見人等に選任された。

⑤ 市民よろず相談の開催

実施日	毎月第3水曜日（平成30年3月は第3水曜日が祝日のため第2水曜日）						
開催回数	12回	会場			飯能市総合福祉センター		
相談区分	法律	人権	行政	交通	建築	不動産	合計
相談件数（延）	114件	3件	5件	3件	0件	10件	135件

(8) 総合相談支援窓口開設準備【重点事業】

① 組織体制づくり

(ア) 総合相談支援窓口開設に向けたプロジェクトチームの設置

・内部による検討会議の開催 開催回数：1回

(イ) 困難事例、地域支援事例等に関する勉強会の開催（4回/年） 不実施

(9) 第2次はんのうふくしの森プラン推進事業

① 第2次はんのうふくしの森プラン推進委員会の開催 開催回数：3回

推進委員 15人（学識経験者、知識経験者で構成）

開催日	議 案 等
9月27日 (水)	<p>1. 第3次はんのうふくしの森プラン策定方針について</p> <p>2. 第3次はんのうふくしの森プランへの提言の依頼について</p>

11月28日(火)	1. 第2次はんのうふくしの森プランの進捗状況について 2. 第3次はんのうふくしの森プランへの提言について
3月15日 (木)	1. 第3次はんのうふくしの森プランへの提言の報告について 2. 第3次はんのうふくしの森プラン策定状況について

② 第3次はんのうふくしの森プランの策定（飯能市と共同実施）

(ア) 第3次はんのうふくしの森プラン策定委員会の開催 開催回数：3回

開催日	議案等
10月23日(月)	委嘱状交付 講話「飯能市版 我が事・丸ごとの地域共生社会の実現について」 1. 委員長の互選について 2. 副委員長の指名について 3. 第3次はんのうふくしの森プランについて 4. アンケート調査について
11月14日(火)	1. アンケート調査について 2. 地区別ふくし懇談会の開催について
1月23日(火)	荒天の影響により中止
2月23日(金)	1. アンケート調査について 2. 主要な論点の検討について

(イ) アンケート調査の実施

種類	対象者	調査時期	配布/回収方法	配布数	回収数	回収率
一般市民	18歳以上の市民 ※無作為抽出	12月	郵送	2,000	809	40.5%
児童/生徒	児童：小学5年生 生徒：中学2年生 ※対象クラスを無作為抽出		学校を通じて配布及び回収	528	471	89.2%
保護者	児童/生徒向けアンケート対象者の保護者			528	461	87.3%
福祉事業所	市内福祉関係事業所	2-3月	郵送	136	70	51.5%
ボランティア団体	ボランティアセンター登録団体等			51	33	64.7%
一般企業	市内所在の一般企業 ※無作為抽出			99	38	38.4%
個人商店	市内所在の個人経営の商店※無作為抽出			97	33	64.0%

(ウ) ふくしの森地区別懇談会の開催 開催回数：12会場

地区名	日程	会場	参加者数		
			市民	職員	合計
飯能地区	2月25日(日)	中央地区行政センター	47	12	59
第二地区	2月25日(日)	第二区地区行政センター	29	12	41
富士見地区	3月10日(土)	総合福祉センター	20	11	31
精明地区	2月18日(日)	精明地区行政センター	48	12	60
双柳地区	2月28日(水)	双柳地区行政センター	28	12	40
加治地区	3月10日(土)	加治地区行政センター	34	9	43
加治東地区	3月25日(日)	加治東小学校	30	14	44

南高麗地区	3月23日(金)	南高麗地区行政センター	35	12	47
吾野地区	3月18日(日)	吾野地区行政センター	44	15	59
東吾野地区	2月17日(土)	東吾野地区行政センター	43	13	56
原市場地区	3月4日(日)	原市場福祉センター	44	11	55
名栗地区	3月4日(日)	名栗地区行政センター	34	11	45
合 計			436	144	580

※ 職員は社協及び市職員の出席数

- ③ はんのうふくしの森プラン推進市民会議の運営 開催回数：6回
会 場：飯能市総合福祉センター

実施日	出席者数	議 題
4月17日(月)	9人	移動交通について、テーマ”見守り”に関する具体的な取組み
6月12日(月)	9人	ふくしの森プランおよび市民会議のPRについて、移動交通について
7月24日(月)	10人	移動交通について、今後の取組みスケジュールについて
9月4日(月)	10人	今後の取組みスケジュールについて
11月20日(月)	10人	第3次プラン策定方針、市・交通政策室の取組状況について
1月29日(月)	11人	地域公共交通対策協議会について、第3次プランについて
その他 ・ はんのうふくしの森プランおよび市民会議PRのため、市民会議メンバーの名刺を作製。 ・ 新規メンバーの加入(2名)		

- ③ 地域福祉活動計画策定プロジェクトチームの開催 開催回数：5回

内 容	・ 第3次プラン策定方針の共有 ・ ふくしの森地区別懇談会の開催方法の検討 等
-----	--

(10) 福祉教育推進事業

- ① 社会福祉協力校・ボランティア推進校指定事業の実施

(ア) 社会福祉協力校・ボランティア推進校の指定

社会福祉協力校 7校	ボランティア推進校 2校
飯能第一小学校、南高麗小学校、加治小学校、西川小学校、吾野小学校、名栗小学校、原市場小学校	飯能西中学校、名栗中学校
補助金交付額 139,637円	補助金交付額 44,620円

・ 学校における福祉教育実践の支援

支援実績	11校
支援内容・件数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 10件 ・ 体験備品貸出 8件 ・ 体験指導 11件 ・ ボランティア調整等 5件 ・ サロン等への参加調整 13件

・ 福祉教育担当者連絡会議

市内小中学校、高等学校計29校へ周知、10校が参加。

福祉教育の目的、提供が可能な体験メニュー、体験用具の貸出手順について説明。

(イ) 学校型福祉教育プログラムの普及と利用促進

- ・ 14 のプログラムを市内小中学校、高等学校計 29 校へ周知

(11) ボランティアセンター運営事業

① ボランティア・市民活動支援事業

- (ア) ボランティアセンター運営委員会の開催 開催回数：2回
学識経験者、ボランティア活動実践者、市民公募等9人で構成

開催日	議案等
4月20日 (木)	1. ボランティアセンター運営委員の委嘱について 2. 委員長・副委員長の選任について
3月15日(木)	1. 平成29年度飯能市ボランティアセンター事業の報告について 2. 平成30年度飯能市ボランティアセンター事業の予定について

※その他、ワーキンググループを9回開催

(イ) ボランティア交流会の開催

開催日	内容等
11月4日(土)	目的：様々なボランティアを知ること、初めてボランティアを始める人も、ボランティアをしている人も「こんなボランティアがあるんだ、私にもできるかも」といった気付きが芽生えるようにする。 共催：飯能市ボランティアセンター運営委員会 参加者数：29人 会場：飯能市総合福祉センター 内容：・ボランティアスペースについて 木村 明光氏 ・活動紹介 駿河台大学 スターチス ・ふくしの森プランについて 地域福祉推進係 野田 ・三味線披露 斉藤 正巳氏 ・グループディスカッション「ボランティアに〇〇思う」

- (ウ) ボランティア・しみん活動・ちいき情報「JOYJOY」の発行 計12回発行

(エ) 東日本大震災復興支援事業～飯能(ここ)にいてもできること～の実施

開催日	内容等
3月11日(日)	目的：・東日本大震災を風化させないために、活動者及び参加者が被災地に想いを寄せる機会とする。 ・市民と継続的に取り組むことにより、飯能市における防災活動への意識高揚を図る。 内容：第7回震災復興元気市への出店 ・飲食物、小物販売及びパネル展示、街頭募金活動 協力者数：44人 会場：飯能市中央公園

② ボランティア育成事業

(ア) 彩の国ボランティア体験プログラムの開催

- ・ 彩の国ボランティアプログラム2017 (資料編5～7ページ 表-④参照)

開催日	内容等
-----	-----

7月～8月	<p>目 的：ボランティア活動を始めるきっかけづくり。</p> <p>後 援：飯能市、飯能市教育委員会</p> <p>参加者数：77人(延)</p> <p>メニュー数：30メニュー</p> <p>協力団体：31団体</p> <p>会 場：市内各所</p>
-------	---

(イ) 小学生ボランティア体験教室の開催

※平成29年度より彩の国ボランティア体験プログラムに統合

(ウ) 保育ボランティア養成講座の開催

開催日	内 容 等
8月25日(金)	<p>目 的：新たな保育ボランティアの養成。 現代の保育に関して正しい知識を学び、安心してボランティア活動を行なっていただく。</p> <p>参加者数：10人</p> <p>会 場：飯能市総合福祉センター</p> <p>講 師：特定非営利活動法人『彩の子ネットワーク』 関 昌美氏 鈴木 玲子氏</p> <p>内 容：「今日の子育て事情と保育」 「預かる時に必要なこと」</p>

(エ) フードバンクの周知・啓発に関する講演会の開催

開催日	内 容 等
12月9日(土)	<p>目 的：世界、日本国内で昨今話題に上がっている「フードロス・環境問題」についての学びの場を提供し、またフードバンクとはどのような活動なのか、実際に先進団体の活動を知ること、市内ボランティア・企業の興味関心を高め、市内における食を通じた困窮者支援実施へ向けた土台作りを行う。</p> <p>参加者数：37人</p> <p>講 師：①(株)ダイナックス都市開発研究所副所長 佐久間 信一氏 ②特定非営利活動法人フードバンクネット西埼玉</p> <p>内 容：①フードロス・環境問題について ②フードバンクネット西埼玉について フードドライブ活動の実際</p>

(オ) 共学支援ボランティア講座の開催協力

※5月～7月にかけて6日間実施されましたが、飯能市からの参加は有りませんでした。

(カ) 災害ボランティアセンター設置及び運営訓練の開催

開催日	内 容 等
1月21日(日)	<p>目 的：・水害、積雪、地震等の災害が起きたことを想定し災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施することで、社協職員としての災害時の対応について学ぶ。また行政や近隣社協の担当職員へ参加協力を求めることで災害時等の連携体制の構築を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上 ・人材の育成 ・市民への防災・減災意識の啓発 <p>主 催：飯能市社協</p> <p>参加者数：43人(内、飯能市(職員含む)からの参加33人)</p>

	会 場：飯能市総合福祉センター 講 師：①入間市社会福祉協議会 横田 修氏 ②飯能市危機管理室 堀口 楓太氏 内 容：①災害ボランティアセンター、飯能市で起こり得る災害等について の講義 ②実践を意識した災害ボランティアセンター運営訓練
--	---

(12) 広報啓発事業

① 「社協だより」の発行、リニューアル

発行回数・部数	年3回（5月、7月、12月）29,000部/回（全戸配布）
内容方法検討	職員による広報・編集会議の開催 ・広報紙のコンセプト、記事の内容、名札の作成等について

② ホームページ、フェイスブックによる情報の発信

③ 飯能市社会福祉大会の開催

開催日	内 容 等
2月17日（土）	目 的：・社会福祉功労者の顕彰及び表彰 ・福祉意識の啓発、高揚 テ ー マ：「地域共生社会 ～はんのうふくしの森プランから考える～」 後 援：飯能市、飯能市教育委員会 参加者数：131人（第1部）、111人（第2部） 会 場：飯能市総合福祉センター 内 容： 第1部 社会福祉功労者表彰 ・飯能市社会福祉協議会会長表彰 33人・9団体 ・飯能市社会福祉協議会福祉のまちづくり表彰 5人・2団体 ・飯能市社会福祉協議会会長感謝 2団体 ・埼玉県共同募金会飯能市支会長感謝 5人・3団体 第2部 「地域共生社会 ～はんのうふくしの森プランから考える～」 ・講演 田中 英樹氏（早稲田大学 人間科学学術院） ・フォーラムディスカッション 小川 晃男氏（小川医院） 佐藤 智恵美氏（合同会社悠にこにこハウス） 田中 久美子氏（特定非営利活動法人子育て応援ゆう）

④ その他の広報啓発事業の実施

(ア) 社協ガイドブック2017（詳細版、概要版）の発行

概要版	仕 様：A4・二つ折り・カラー印刷 発行部数：2,500部 内 容：実施事業の概要を紹介 設置箇所：飯能市総合福祉センター、飯能市美杉台児童館 飯能市保健センター名栗分室、各地区行政センター その他、事業参加者等に配布
冊子版	仕 様：A4・22ページ・白黒印刷 発行部数：1,500部 内 容：サービス利用者用、福祉活動者用の2部構成とし、実施事業

	の詳細を紹介 設置箇所：相談利用者、事業参加者等
--	-----------------------------

(13) 基幹型地域包括支援センターの運営（飯能市受託事業）

① 地域包括支援センターの後方支援と総合調整

(ア) 困難事例・虐待事例への対応と解決支援

処遇困難事例及び虐待事例に対する 地域包括支援センターの後方支援	94件
-------------------------------------	-----

・関係機関との連携強化を目的とした会議への出席

在宅介護支援センター訪問事例受領会参加	36回	
職種会議の開催	保健師・看護師連絡会	12回
	社会福祉士連絡会	12回
	主任介護支援専門員連絡会	12回
地域型地域包括支援センターミーティングへの参加	43回	

(イ) 市内全体の高齢者支援のためのネットワークの形成

介護支援専門員協議会への実行委員としての参加及び研修会協力	12回
地域型地域包括支援センター主催の権利擁護研修会及び成年後見 制度相談会への協力	3回

(ウ) 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント事業の実施 実績なし

② 地域ケア会議の開催

(ア) 自立支援型地域ケア会議の開催

会議名	開催回数
自立支援型地域ケア会議	12回
自立支援型地域ケア会議検討会※1	12回
自立支援型地域ケア会議検討会議※2	1回

※1 自立支援型地域ケア会議の後に毎回実施しており、会議の進め方などの振り返りを行う。

※2 理学療法士や薬剤師など助言者も交えて年度末に実施した。会議から抽出された課題や必要な社会資源について、ケアマネジャーの資質向上や医療・介護の連携の視点で検討した。

(14) 地域包括ケアシステムの構築【重点事業】

① 在宅医療と介護の連携

(ア) 多職種連携座談会 飯能・日高地区ワールドカフェへの協力

会議等名称	参加回数
ワールドカフェ役員会	6回
ワールドカフェ	1回
市民フォーラム	1回
飯能新緑ツーデーマーチ参加	1回

(イ) 地域連携・緩和ケアパスの活用

- ・関係機関、事業参加者に周知・啓発を目的に「地域連携・緩和ケアノート」を配布した。
- ・「地域連携・緩和ケアノート」の活用方法等についてワールドカフェ形式で検討した。

(ウ) 認知症相談窓口の活用と連携

- ・飯能市内及び日高市内の医療や介護の事業所を対象に認知症サポーター養成講座を2回実施した。

② 認知症施策の推進

(ア) 認知症初期集中支援事業の実施

- ・認知症専門医及び支援チーム員等との連携による認知症高齢者やその家族7事例の支援を行った。

(イ) 認知症サポーター養成講座の開催

開催日	内容等
5月12日(金)	飯能市民生委員児童委員協議会 参加者125名
6月12日(月)	JAいるま野の従業員を対象に実施 参加者32名
7月4日(火)	“みんなよう”の会 持ち寄りサロン 参加者32名
7月25日(火)	小学生を対象(小学生ふくし体験教室の1メニュー)に実施 参加者数 10名
11月16日(木)	原市場小学校5年生を対象に実施 参加者27名
3月20日(火)	飯能西中学校2年生を対象に実施 参加者125名
3月20日(火)	飯能信用金庫の従業員を対象に実施 参加者29名

(ウ) 認知症地域支援推進員との連携強化

- ・認知症地域支援推進員連絡会への参加 12回
- ・精明地区徘徊高齢者SOS模擬訓練(飯能市精明地区ひとり歩きやさしい声かけ訓練)及び実行委員会への参加 5回
- ・認知症サポーターへのフォローアップ講座の実施 1回

③ 介護予防・生活支援サービスの充実

(ア) 介護予防の推進

- ・総合福祉センターでの飯能ごきげん体操の普及
- ・総合福祉センターでのむーまワクワク体操の参加者による自主運営に向けての支援

(15) 生活支援体制整備事業(飯能市受託事業)

①第1層協議体の開催(会場:飯能市総合福祉センター) 開催回数:6回

開催日	内容等
第1回 6月28日(水)	・各地区第2層協議体の進捗状況について ・住民主体によるサービスの進め方について ・要支援、事業対象者のサービス給付状況について

	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度の予定について ・意見交換
第 2 回 8 月 24 日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・各圏域における地域活動について ・各地区第 2 層協議体の進捗状況について ・意見交換
第 3 回 10 月 19 日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区第 2 層協議体の進捗状況について ・意見交換
第 4 回 12 月 21 日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区第 2 層協議体の進捗状況について ・意見交換
第 5 回 12 月 21 日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区第 2 層協議体の進捗状況について ・意見交換
第 6 回 2 月 22 日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区第 2 層協議体の進捗状況について ・今後の進め方について ・意見交換

② 生活支援コーディネーターの継続配置

- ・生活支援コーディネーターの配置（飯能市受託事業）
生活支援コーディネーターを旧村 8 地区に配置（C S W 兼務）
- ・生活支援コーディネーターに関する研修の受講

開催日	内 容 等
5 月 30 日（火） 6 月 6 日（火）	研 修 名：埼玉県生活支援コーディネーター養成研修 研 修 先：彩の国すこやかプラザ、行田市商工センター 内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・制度概要、生活支援コーディネーターの役割 ・地域アセスメント、グループワーク 参 加 者：職員 3 人
7 月 10 日（月）	研 修 名：市町村担当職員及び生活支援コーディネーター合同研修 研 修 先：彩の国すこやかプラザ 内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・講義、実践報告 ・グループディスカッション 参 加 者：職員 2 人
10 月 31 日（火）	研 修 名：生活支援コーディネーター連絡会議（フォローアップ） 研 修 先：彩の国すこやかプラザ 内 容： <ul style="list-style-type: none"> ・モデル事業の取組報告（吉見町、草加市） ・生活支援アドバイザー活動から見えてきた課題について 参 加 者：職員 2 人

③ 第 2 層協議体の開催（その他の取組みを含む）

地区名	開催日	内容
-----	-----	----

精明	4月19日(水)	≪第2層協議体≫ 【第3回】 ・ニーズマップによる今後の方針の検討
	6月21日(水)	【第4回】 ・地域活動の担い手を対象としたアンケート調査の実施について
	8月22日(火)	【第5回】 ・地域活動の担い手を対象としたアンケート調査の結果報告
	10月25日(水)	・調査結果を踏まえた今後の取組みの検討 【第6回】
	12月18日(月)	・精明地区における有償のたすけあいに関する説明会について ・担い手を対象とした研修会について 【第7回】 ・精明地区における有償のたすけあいに関する説明会の報告について ・精明地区の有償のたすけあいを考える会について ・担い手を対象とした研修会について
	3月7日(水)	【第8回】 ・精明地区の有償のたすけあいを考える会の進捗について ・精明地区ふれあい食事会について ・ふくしの森懇談会(精明地区)について
	11月7日(火)	≪精明地区における有償のたすけあいに関する説明会≫ ・新しい介護の考え方について(飯能市版地域包括ケアシステムの構築について) ・有償のたすけあいの仕組みについて ・有償のたすけあいのイメージについて(寸劇) ・参加者48名、うち28名が後述のたすけあい精明に継続参加
	12月20日(水)	≪たすけあい精明(精明地区の有償のたすけあいを考える会)≫ 【第1回】 ・活動が可能なサービス内容について ・担い手を対象とした研修について
	1月18日(木)	【第2回】 ・他地区の有償ボランティアの取組みを紹介
	2月7日(水)	【第3回】 ・活動の実施方法等について
	2月21日(水)	【第4回】 ・活動の実施方法等について
	3月6日(火)	【第5回】 ・活動の実施方法等について ・ふれあい精明(ふれあい食事会)について
	3月22日(木)	【第6回】 ・活動の実施方法等について ・ふれあい精明(ふれあい食事会)について

	3月8日(木)	≪ふれあい精明(ふれあい食事会)≫ 【打ち合わせ】 ・会の名称について ・試食会のメニューについて ・購入が必要な材料等について ・役割分担について
	3月29日(木)	【試食会】 ・自治会長、第2層協議体委員、たすけあい精明メンバー等、参加者30名
富士見	4月21日(金)	【第5回】 ・ニーズマップによる今後の方針を検討
	6月23日(金)	【第6回】 ・他地区の有償ボランティアの取組みを紹介 ・地域活動の担い手を対象としたアンケート調査の実施について
	8月25日(金)	【第7回】 ・地域活動の担い手を対象としたアンケート調査の結果報告 ・調査結果を踏まえた今後の取組みの検討
	10月27日(金)	【第8回】 ・富士見地区の今後の取組みについて
	12月8日(金)	【第9回】 ・富士見地区にお助け隊の説明会について
	2月2日(金)	【第10回】 ・富士見地区におけるお助け隊の説明会について ・ふくしの森地区別懇談会(富士見地区)について
	2月23日(金)	≪富士見地区におけるお助け隊の説明会≫ ・新しい介護の考え方について(飯能市版地域包括ケアシステムの構築について) ・第2層協議体の取組み、有償のたすけあいの仕組みについて ・青木第二お助け隊の紹介(寸劇、映像) ・富士見地区活動団体(サロン、自治会活動、ひだまりカフェ等)の紹介 ・参加者32名、うち6名がお助け隊への加入を希望

双柳	5月24日(水)	【第5回】 ・ニーズマップによる今後の方針を検討
	7月19日(水)	【第6回】 ・他地区の有償ボランティアの取組みを紹介 ・地域活動の担い手を対象としたアンケート調査の実施について
	9月20日(水)	【第7回】 ・地域活動の担い手を対象としたアンケート調査の結果報告 ・調査結果を踏まえた今後の取組みの検討
	11月28日(火)	【第8回】 ・双柳地区における有償のたすけあいに関する説明会の実施について
	1月30日(火)	【第9回】 ・双柳地区における有償のたすけあいに関する説明会の周知について ・ふくしの森地区別懇談会(双柳地区)の周知について
	2月15日(木)	≪双柳地区における有償のたすけあいに関する説明会≫ ・新しい介護の考え方について(飯能市版地域包括ケアシステムの構築について) ・有償のたすけあいの仕組みについて ・有償のたすけあいのイメージについて(寸劇) ・参加者45名、うち29名が双柳地区の有償のたすけあいを考える会に継続参加
加治	2月20日(火)	【第3回】 ・これまでの協議について、他地区第2層協議体進捗状況 ・地区別ふくし懇談会について
加治東	3月19日(月)	【第3回】 ・これまでの協議について、他地区第2層協議体進捗状況 ・地区別ふくし懇談会について
美杉台		平成28年度中に実施した第2層協議体(3回実施)を経て、住民主体によるサービスの実施を目指し、組織化にむけた話し合いを実施。 【会議等については(1)-①-(オ)参照】 ※新規設立の「あさひやまライフネット」において「住民主体によるサービス」を“ライフサポート事業”として事業計画に位置づけ実施予定。
東吾野	2月1日(木) 3月28日(水)	【「住民主体によるサービス」担い手フォローアップ研修】 ・サービスの理解、生活支援活動の実際、意見交換 【第1回生活支援協力委員の集い(仮称)】 ・サービスを開始するにあたり課題等の共有 ※その他、随時「住民主体によるサービス」実施に向けた打ち合わせを開催
原市場	12月7日(木)	【第3回】 ・飯能市介護予防・生活支援サービスについての経過報告

	2月6日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・原市場地区における現在の主な取り組みについて 【第4回】 ・地区別ふくし懇談会の開催について ・飯能市介護予防・生活支援サービスについての経過報告
--	---------	--

名栗	9月6日(水)	<<第2層協議体準備会>> 【第1回】 ・出席関係機関との今後の方向性の共有
	11月9日(木)	【第2回】 ・進め方や目標など確認 ・協議体の名称決定—『名栗を考える会』 ・最初のテーマ“食”について意見交換 <<名栗を考える会>>
	1月24日(水)	【第1回 名栗を考える会】 ・地域で飲食業を営む方を交えて意見交換

3. 指定管理部門

(1) 飯能市総合福祉センター（飯能市受託事業）

① 総合福祉センター管理運営の実施

(ア) 総合福祉センター利用状況（詳細は表一①参照）

	29年度	28年度	27年度
開館日数	336日	338日	337日
利用者数（延）	98,266人	96,441人	78,729人

(イ) 市内送迎バスの運行（利用状況）

	29年度	28年度	27年度
運行回数	1,360回	1,356回	1,360回
利用者数（延）	4,381人	4,252人	4,712人

(ウ) 施設修繕等

- ・館内見回り点検、特に浴室は30分に一度点検による安全確認の実施
- ・2階湯沸室の電気湯沸器を更新
- ・浴室用給湯熱交換ポンプの交換工事を実施
- ・防災設備である煙感知器や誘導灯などの修繕を優先して実施

(エ) 総合福祉センター利用者対象アンケートの実施

実施期間 8月16日（水）～8月31日（木）

回答者 成人 303人、児童 48人

回答内容 駐車場やWi-Fi、ヘルストロンなどの設備に対する要望 等

(2) 身体障害者福祉センター事業の実施

- ・事業実施状況総括表

事業区分	事業数	開催回数	参加者数
------	-----	------	------

			(延)
相談、援助機能の強化	8事業	899回	2,066人
ボランティアの養成及び連携	4事業	69回	802人
障害者スポーツ及び創作的活動の普及	6事業	76回	781人
日常生活用具による生活支援	1事業	88回	88人
合計	19事業	1,132回	3,737人

① 相談、援助機能の強化

・地域活動支援センター事業は \square

事業名	開催日	回数	参加者数(延)
遠隔手話タブレット端末の配置	通年	2回	2人
\square 理学療法士指導	4月～3月の(水)	12回	105人
\square 療育音楽教室	4月～3月の(月)	21回	77人
\square ヘビーハンズ教室	4月～3月の(木)	23回	118人
\square 平日訓練	理学療法士指導、療育 音楽教室以外の時間	164回	585人
\square 生活行動訓練	10月27日(金)	1回	20人
\square 送迎サービス	随時実施	675回	1,147人
サロン活動	2月1日(木)	1回	12人
合計		899回	2,066人

※ 送迎サービスの実施回数及び参加者数(延)は片道で算出

② ボランティアの養成及び連携

事業名	開催日	開催回数	参加者数(延)
手話奉仕員養成講座入門課程	4月～8月の(水)	18回	117人
手話奉仕員養成講座基礎課程	9月～2月の(水)	23回	345人
手話奉仕員養成講座基礎上級課程	6月～11月の(金)	23回	325人
点訳ボランティアはじめの一步講座	5月～6月の(金)	5回	15人
合計		69回	802人

③ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及

事業名	開催日	開催回数	参加者数(延)
福祉スポーツ大会	10月21日(土)	1回	281人
パラリンピックスポーツ体験会	2月18日(日)	1回	107人
パラスポーツ・ボッチャ教室	6月～3月の(日)	9回	144人
障害児書道教室	4月～3月の(木)	24回	52人
\square 書道教室	4月～3月の(木)	21回	157人
\square 陶芸教室	4月～3月の(月)	20回	40人
合計		76回	781人

④ 日常生活用具による生活支援

事業名	開催日	回数	利用者数(延)
車いすの貸出	随時実施	88回	88人

(3) 老人福祉センター事業の実施

・事業実施状況総括表

事業区分	事業数	開催回数	参加者数
------	-----	------	------

			(延)
生活、健康等の相談及び見守り	2事業	244回	4,902人
教養の向上	4事業	32回	968人
生きがいづくり活動の推進	2事業	19回	211人
地域高齢者リーダーの養成	1事業	1回	155人
合計	9事業	296回	6,236人

① 生活、健康等の相談及び見守り

事業名	開催日	開催回数	参加者数
腰痛予防講座	7月11日(火)	1回	37人
ごきげん体操	4月～3月の平日	243回	4,865人
合計		244回	4,902人

② 教養の向上

事業名	開催日	開催回数	参加者数(延)
うたごえ教室	4月～3月の(水)	12回	546人
むーまワクワク体操教室	12月～3月の(火)	12回	324人
そろばん講座	10月～11月の(月)	4回	52人
実用書道講座	8月～9月の(木)	4回	46人
合計		32回	968人

③ 生きがいづくり活動の推進

事業名	開催日	開催回数	参加者数(延)
創作品展	通年	14回	184人
ガーデニングボランティア	通年	5回	27人
合計		19回	211人

④ 地域高齢者リーダーの養成

事業名	開催日	開催回数	参加者数(延)
総合福祉センター発表会 2017	11月16日(木)	1回	155人

(4) 児童センター事業の実施

・事業実施状況総括表

事業区分	事業数	開催回数	参加者数(延)
遊びの提供	6事業	73回	1,429人
健康の増進	4事業	20回	701人
豊かな情操の育み	6事業	32回	263人
子育て家庭の支援	8事業	71回	2,549人
児童の居場所提供	1事業	14回	111人
地域との連携、市民との協働	8事業	60回	1,630人
合計	33事業	270回	6,683人

① 遊びの提供

事業名	開催日	開催回数	参加者数(延)
工作タイム	4月～3月の(月)	20回	206人
チャレンジタイム	5月～3月の不定期	7回	48人
サイエンスクラブ	7月25日(火)、26日(水)	2回	50人
こま回し特訓ウィーク	12月19日(火)～1月4日	10回	79人

ハロウィンウィーク	(木)	18回	585人
イースターエッグをさがせ	10月12日(木)～31日(火) 4月1日(土)～16日(日)	16回	461人
合 計		73回	1,429人

② 健康の増進

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
トコトコキッズたいそう1期	5月～7月の隔週(火)	5回	202人
トコトコキッズたいそう2期	9月～11月の隔週(火)	5回	159人
トコトコキッズたいそう3期	1月～3月の隔週(火)	5回	212人
リアル野球盤大会	8月21日(月)	1回	13人
いっしょにあそぼう	7月4日(火)、5日(水)	2回	54人
親子でリトミック	3月6日(火)、7日(水)	2回	61人
合 計		20回	701人

③ 豊かな情操の育み

事業名	開催日	開催回数	参加者数(延)
わくわくクリスマスパーティー	12月22日(金)	1回	32人
楽しいサンドブラスト	7月29日(土)	2回	32人
夏休み将棋教室	7月31日(月)～8月4日	5回	102人
楽しい茶道	(金)	1回	11人
レザークラフト体験	8月1日(火)	1回	27人
中高生デコレーション体験	7月22日(土)	22回	59人
合 計		32回	263人

④ 子育て家庭の支援

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
いるかクラブ1組・2組(2歳児)	4月～12月の(水)	23回	612人
めだかクラブ1期1組・2組(1歳児)	4月～6月(月)または	12回	262人
めだかクラブ2期(1歳児)	(火)	6回	163人
フォトねんね	10月～12月(火)	10回	831人
スマイルフォト	4月～3月の(木)	5回	325人
かめさんタイム	5月～3月の(木)	10回	233人
科学工作教室	4月～3月の(木)	1回	13人
親子でにこにこタイム	3月27日(火)	3回	90人
親子ミニフェルトリース作り	1月31日(水)、2月7日 (水)	1回	20人
合 計		71回	2,549人

⑤ 児童の居場所提供

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
イベントスタッフ	5月～12月(主に土曜)	14回	111人

⑥ 地域との連携、市民との協働

事業名	開催日	開催回数	参加者数
-----	-----	------	------

			(延)
遊びのひろば「かざぐるま」	12月20日(水)	1回	52人
遊びのたんけん隊	5月13日(土)	3回	63人
児童センター夏まつり	8月21日(月)、1月20日(土)	1回	802人
おもちゃの病院	7月29日(土)	6回	88人
子ども将棋クラブ	4月～2月の(偶数月)	20回	428人
学生及び地域ボランティア	4月～3月の(土・隔週)	19回	100人
子ども囲碁教室	7月～8月の不定期	5回	67人
癒しのタッピングタッチ	8月7日(月)～10日(木)	5回	30人
	12日(土)		
	5月18日(木)～6月22日(木)		
合 計		60回	1,630人

(5) 飯能市美杉台児童館（飯能市受託事業）

① 美杉台児童館管理運営の実施

・開館日数・利用者数

	29年度	28年度	27年度
開館日数	291日	291日	292日
利用者数(延)	30,077人	29,766人	30,430人

② 美杉台児童館事業の実施（飯能市受託事業）

・事業実施状況総括表

事業区分	事業数	開催回数	参加者数(延)
遊びの提供	5事業	41回	1,219人
健康の増進	5事業	77回	1,325人
豊かな情操の育み	6事業	8回	554人
子育て家庭への支援	8事業	67回	2,126人
児童の居場所の提供	3事業	111回	407人
地域との連携、市民との協働	8事業	92回	1,441人
合 計	35事業	396回	7,072人

③ 遊びの提供

事業名	開催日	開催回数	参加者数(延)
みんなであそぼう	不定期	25回	625人
おやこ体験教室	3月27日(火)	1回	39人
昔あそびタイム	5月～2月の(月)	7回	134人
科学遊び	12月26日(火)	1回	41人
ハロウィンウィーク&パーティー	10月23日(月)～30日(月)	7回	380人
合 計		41回	1,219人

④ 健康の増進

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
ママと赤ちゃんのリラックスタイム	5/31(水)、10/17(火) 1/30(火)	3回	68人
3B体操	11/21, 28(火)、12/1, 15 (金)	4回	116人
親子リズム体操		6回	181人
ちびっこ体操	5月～6月の(火)	4回	136人
わくわく体操	7/4、11、2/6、20の (火) 事業を実施しない日	60回	824人
合 計		77回	1,325人

⑤ 豊かな情操の育み

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
誰でも描ける水彩画	7月24日(月)	1回	16人
陶芸教室	7月27日(木)午前・午後	2回	45人
レザークラフト体験	7月28日(金)	1回	29人
お楽しみイベント	11月18日(土)、1月5日 (金)	2回	231人
夏休み人形劇公演		1回	215人
スイーツデコ	7月21日(金) 11月25日(土)	1回	18人
合 計		8回	554人

⑥ 子育て家庭への支援

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
ひよこクラブ(A組)	9月～10月の(水)	8回	204人
ひよこクラブ(B組)	9月～10月の(金)	8回	221人
ぺんぎんクラブ	4月～7月の(金)	12回	421人
メイプルルーム	5月～3月の(木)	24回	714人
ラブリーフォト	4/20(木)、9/28(木) 12/5(火)、2/28(水)	4回	231人
ハッピータイム	12/7、1/11、2/1、3/1の (木)	4回	137人
元気タイム	1月16日(火)	1回	34人
ママと赤ちゃんのミュージックタイム	7/6(木)、12/8(金)	2回	67人
リトミック	6/8、22の(木) 1/17、24の(水)	4回	97人
合 計		67回	2,126人

⑦ 児童の居場所提供

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
スタディルーム	4月～3月	96回	360人
児童ボランティア	4月～3月	14回	24人
新1年生あつまれ!	3月13日(火)	1回	23人
合 計		111回	407人

⑧ 地域との連携、市民との協働

事業名	開催日	開催回数	参加者数
-----	-----	------	------

			(延)
読み聞かせの会「あおりんご」	4月～3月の(水)	20回	335人
絵本とおはなしの会「ぐるんぱ」公演	3月29日(木)	1回	137人
おもちゃの病院	5月～3月(奇数月)	6回	74人
子ども将棋クラブ	4月～3月の(土・隔週)	20回	282人
すくすくベビー	5月～12月の(月)	6回	78人
おはなしグランマ	5月～2月の(月)	8回	184人
中高生児童館体験事業	不定期	13回	175人
子ども卓球クラブ	4月～3月の(月)	18回	176人
合 計		92回	1,441人

(6) 共催事業

・事業実施状況総括表

事業区分	事業数	開催回数	参加者数 (延)
総合福祉センター内の共催事業	4事業	35回	625人
児童センターと美杉台児童館との 共催事業	1事業	2回	77人
他機関との共催事業	4事業	6回	442人
合 計	9事業	43回	1,144人

① 総合福祉センター内共催事業(身障、老人、児童センター)

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
交流七夕飾り	7月1日(土)～21日(金)	19回	253人
年忘れゴージャスバルーンショー	12月26日(火)	1回	166人
新春交流フェスティバル	1月5日(金)	1回	18人
脳トレゲーム	12月25日(月)～1月15日(月)	14回	188人
合 計		35回	625人

② 児童センターと美杉台児童館との共催事業

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
出前児童館	12月19日(火)、2月21日(水)	2回	77人
合 計		2回	77人

③ 他機関との共催事業

事業名	開催日	開催回数	参加者数 (延)
子ども映画会	7月25日(火)、3月27日(火)	2回	376人
サイエンスアカデミー		1回	27人
3館合同防災訓練	7月22日(土)	2回	28人
(美杉台保育所、美杉台公民館共催)	6月21日(水)、12月20日(水)	1回	11人
親子でわくわく探検隊 (美杉台公民館共催)	3月28日(水)		
合 計		6回	442人

4. 介護支援部門

(1) 居宅介護支援事業所の運営

① 居宅介護支援事業の実施
(サービス提供実績) 1,120 件

② 介護予防支援事業の実施
(サービス提供実績) 95 件

③ 介護予防ケアマネジメント事業の実施【新規】
(サービス提供実績) 73 件

④ 質の高いケアマネジメントの提供に向けた取組

(ア) 常勤かつ専従の(主任)介護支援専門員の適正配置

(イ) 介護支援専門員の人材育成を目的とした研修の定期実施

・ 飯能市介護支援専門員協議会実行委員会・防災分科会・主任ケアマネ部会
への参加及び研修への協力

種 別	参加者数	回 数
ケアマネ実行委員会への参加	介護支援専門員 1 人	12 回
防災分科会会議への参加	介護支援専門員 1 人	12 回
主任ケアマネ部会への参加	介護支援専門員 1 人	6 回
ふれあいいきいきサロン緊急防災キットの普及活動	介護支援専門員 4 人	4 回

・ 職員個々のスキルアップを目的とした研修等への参加

(ウ) 「ケアマネ定例会」の開催(毎月)

事業名	概 要
ケアマネ定例会の開催	開催回数：12 回(毎月 1 回) 対 象：管理者、主任介護支援専門員、介護支援専門員 内 容：事例検討、高齢者虐待予防、自主点検表による法的根拠、30 年度介護保険法改正勉強会等 会 場：飯能市総合福祉センター
飯能市介護支援専門員協議会主催研修会の受講	受講回数：11 回 受講者数：介護支援専門員 延 27 人 内 容：事例検討会(4 回)、主任ケアマネスキルアップ研修(地域で支える仕組みづくり)、訪問診療、薬について等 会 場：飯能市総合福祉センター、飯能市市民活動センター、飯能市市民会館等
飯能市介護サービス事業者協会主催研修会の受講	参加回数：4 回 参加者数：介護支援専門員 延 4 人 内 容：介護職種における技能実習制度について・地域ケア会議のあり方等について勉強会を行った。 その他：主任ケアマネ更新のための研修、新たに主任ケアマネ取得のため積極的に講習会へ参加した。 会 場：飯能市市民活動センター、飯能市総合福祉センター等

(エ) 支援困難者への積極的支援の実施

・ 地域包括支援センターからの困難事例や予防給付のケアマネジメントにつ

いては、率先して引き受けた。(要支援4人・困難事例22人・ターミナルケア2人)

(オ) 24時間連絡体制の確保

⑤ 地域福祉部門と連携した居宅介護支援の実施【重点事業】

福祉教育事業(地域福祉部門)への協力	小中学校における車いす体験・高齢者体験に介護福祉士有資格者による、実技指導等を含めたノウハウを伝えた。 ① 車いす体験・高齢者擬似体験(美杉台小学校) 開催日:6月30日(金) ② 車いす体験・高齢者擬似体験(南高麗小学校) 開催日:7月7日(金) ③ 大川学園医療福祉専門学校講師として2名 講義内容 訪問介護の実際 対象 大川学園医療福祉専門学校生 50名余り 開催日:9月4日(月)
--------------------	--

(2) 事業所運営計画の作成【重点事業】

- ① 職員検討会議(仮称)の設置 未設置